

2006年度春季総会議事録

日 時：2006年3月28日(火)15:20～16:50

場 所：和歌山大学栄谷キャンパスG棟(A会場)

議事に先立ち出席者の確認がなされた。事前投票総数(会場参加者との重複は除く)は394名、会場参加は162名、有効委任状提出者0名である。出席者のうちで事前投票をしたものは、事前投票のほうを無効とした。有効出席者総数は556名で、定足数(正会員総数1,647名の5分の1=330名)を満たしていることを確認した。

次いで署名人として亀野誠二氏、松元亮治氏が選出された。

つづいて各賞の授与式が行われた。はじめに山岡天体発見賞選考委員長の司会の下、天体発見賞・天体発見功労賞・天文功労賞が、以下の方々に授与された。

天体発見賞 板垣公一(4件、欠席)、西村栄男(2件)、
広瀬洋治(1件、欠席)、佐藤裕久(1件)、高尾 明(1件)、市村義美(1件)の各氏

天体発見功労賞 長谷田勝美(2件)、櫻井幸夫(1件)、
西村栄男(1件)、鈴木雅之(1件)、佐野康男(1件)の各氏

天文功労賞 長期的な業績として佐藤 健氏、短期的な業績として大塚勝仁氏
受賞者を代表して佐藤 健氏がスピーチを行った。

次に、研究奨励賞、林 忠四郎賞および欧文報告論文賞が、以下の方々に授与された。

研究奨励賞 大向一行、佐藤文衛、吉田直紀の各氏

林 忠四郎賞 牧島一夫氏

欧文報告論文賞 舞原俊憲氏ほか32名、平林 久氏ほか54名の各氏

議事の経過および結果

1. 花岡理事が資料に基づき、2005年度事業報告案の説明を行った(第1号議案)。
2. 北本理事が資料に基づき2005年度決算報告案の説明を行った。また、尾中監事が監査報告を行った(第2号議案)。
3. 各議案について質疑応答が行われた後、第1号議案、第2号議案は各々賛成多数で承認された。

討議事項・報告事項等

1. Asian-Pacific Journal について

祖父江理事長より、新しい天文学術雑誌として Asian-Pacific Journal の刊行が計画されていることに関し、全体の経緯と現在までの検討状況について資料に基づき説明がされた。日本天文学会としての今後のかかわり方について議論を進めたい旨呼びかけがあり、意見交換が行われ、今後引き続き会員の意見を求めていくことが確認された。

2. その他

(1) 赤外線天文衛星「あかり」について

JAXAの村上浩氏より、先に打ち上げ成功した赤外線天文衛星「あかり」(ASTRO-F)について報告がされた。

(2) ペルーの電波望遠鏡支援について

国立天文台の井上 允氏より、ペルーの電波望遠鏡を支援する募金についてのお礼と、望遠鏡の現状報告がされた。

2006年4月18日

議 長 祖父江義明

署名人 亀野 誠二

署名人 松元 亮治